

201420052A

厚生労働科学研究費補助金

新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業

(新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業)

集団予防接種等によるHBV感染拡大の真相究明と
被害救済に関する調査研究
(H25-新興-指定-011)

平成26年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 岡 多枝子

平成27(2015)年5月

目 次

I. 総括研究報告

- 集団予防接種等によるHBV感染拡大の真相究明と被害救済に関する調査研究
平成26年度 総括・分担研究報告書 1
研究代表者 岡多枝子
(資料)
B型肝炎に関する本人及び遺族アンケート調査用紙 7

II. 分担研究報告

1. 保健・医療・福祉分野における研究報告 57
田中泰恵・岡多枝子・越田明子・川西輝明・樋口善之
時本ゆかり・三並めぐる・片山善博・荻野剛史
2. HBV感染被害による肝がん患者の生活困難 61
岡多枝子・片山善博・三並めぐる・越田明子
3. 偏見・差別にさらされるB型肝炎被害者の心の様相 73
田中泰恵・岡多枝子・時本ゆかり
4. B型肝炎被害者の就労困難と「生存の剥奪」 80
岡多枝子・三並めぐる・田中泰恵・時本ゆかり
5. 集団予防接種等によるHBVの母子感染被害の構造と支援ニーズ 93
三並めぐる・岡多枝子・越田明子
6. 集団予防接種等によるB型肝炎ウイルスの感染被害者遺族の健康と生活 ... 121
片山善博・岡多枝子・横山由香里・木村隆夫
7. HBV感染被害実態調査から見えてきた教育・啓発の重要性 129
里見達也・出沢秀子・三並めぐる・岡多枝子

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 137

IV. 研究成果の刊行物・別刷

1. 「ふくし」教育における「HBV感染者理解」の学習効果
(全学教育センター紀要) 141
2. 遺族ケアについての哲学的試論 ―故人とのつながりを維持すること―
(現代と文化) 153
3. 全国B型肝炎訴訟原告団代議員総会・特別報告配布資料 171
4. 全国B型肝炎訴訟原告団代議員総会・特別報告上映資料 177
5. オール東海肝炎サポート大集会・上映資料 183

V. 資料

- B型肝炎に関する本人及び遺族アンケート調査単純集計表 197

I . 總括研究報告

集団予防接種等による HBV 感染拡大の真相究明と
被害救済に関する調査研究

平成 26 年度 総括研究報告書

厚生労働科学研究費補助金
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業
(新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業)

集団予防接種等による HBV 感染拡大の真相究明と被害救済に関する調査研究
平成 26 年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 岡 多枝子 日本福祉大学社会福祉学部 教授

研究要旨

本研究の主目的は、集団予防接種等によって HBV (B 型肝炎ウイルス) に感染した被害者の生活困難の実態を解明し、効果的な支援策を考察することである。3 年間の研究期間の 2 年目となる平成 26 年度は、前年度の面接調査 (全国の被害者のうち 111 名) の結果をもとにした質的研究 (KJ 法) を行った。質的研究から得られた知見をもとに、全国の被害者約 1 万人を対象とした郵送法による質問紙調査を行い、量的研究に着手している。さらに、教育啓発活動に関する実証的研究として、関係者 (被害当事者及び弁護士、医師等) による大学生に対する講義 (受講生延べ 1,110 人) を行い、教育効果を検証した。

その結果、第 1 に、B 型肝炎が進行した「肝がん患者」は、不十分な告知の中で重篤な病苦と生命の危機に瀕しており、就労困難や医療費負担、絆の喪失や差別不安を余儀なくされる重層的被害が明らかになった。第 2 に、「偏見・差別」に関して、医療差別や就労差別、メディアが拡大する差別などが浮上したが、それに抗して提訴に踏み切る人もいた。第 3 に、「就労」に関して、働きたくとも就労困難で収入を絶たれ、民間保険も組めず、多額の医療費負担で家族と生き別れた人や、死を念慮する等の、「生存の剥奪」という被害状況が見いだされた。第 4 に、「母子感染」被害として、わが子にも感染させた苦悩や子どもの将来への不安が示され、中には子どもに先立たれるなど、B 型肝炎感染被害が世代を超えて連鎖する状況が明らかになった。第 5 に、「遺族」も悩みやストレスを感じており、暮らし向きの悪い世帯が約 4 割、差別を受けた遺族が約 1 割存在し、心の健康にも悪影響が及ぶ可能性が示唆された。第 6 に、「教育啓発活動」に関する実証的研究の結果、B 型肝炎や被害実態に関する基礎知識のないグループに対する 1 度の講義でも、講義前に比べて有意な教育効果があることが示唆された。

以上の通り、質的研究と量的研究の研究的複眼によって、B 型肝炎被害者の深刻な被害構造が解明されつつある。同時に、実効性ある医療費助成の実現や障害認定基準の緩和、生活保障の充実や適切な情報提供等のニーズも明らかになり、当事者活動への支援体制や相談活動を保健・医療・福祉の連携によって推進することの重要性が示唆された。

最終年度となる平成 27 年度は、感染拡大の真相究明と被害実態の解明、効果的な支援策の検討を行うとともに、厚労行政に対して、被害者救済と再発防止、恒久対策に関する政策提言を行う予定である。

A. 研究目的

本研究の目的は、集団予防接種に起因する HBV 感染拡大の真相究明と、被害者及び遺族の実態を明らかにし、必要な支援ニーズを検討して、被害者救済と再発防止、恒久対策など、厚生労働行政の課題に貢献することである。

B. 研究方法

(1) 分担研究の概要

平成 26 年度の分担研究は、「保健医療福祉」、「母子保健」、「遺族ケア」、「教育啓発」の各分担研究に分かれて、前年度の質的研究 (KJ 法) を進化させるとともに、論文作成及び学会発表を行った。また、被害者らを対象とした郵送法による 1 万件を超える無記名自記式質問紙調査 (病態、本人が HBV 感染被害を知った経緯、病状と治療状況の推移と現況、QOL の状況、生活及び人生における変化や困難、周囲の人間関係、母子・父子感染の状況、HBV 被害に対する医療的及び社会や行政への要望等) を行い、結果をもとに量的研究を実施した。さらに、「教育啓発活動」に関する実証的研究として、当事者等 (被害者及び研究協力者の弁護士、医師) による大学生に対する講義 (計 16 回、受講生延べ 1,110 人) を行い、効果的な教材開発や講義の前後における教育効果を検証した。以下に研究方法の実際を述べる。

(2) 質的研究

面接調査の方法は、以下の通りである。2013 年 10 月～2014 年 4 月に、全国 B 型肝炎訴訟原告団・弁護団の協力を得て、全

国各地で母集団を反映する典型事例と考えられる方のうちで調査への協力を得られた 111 名を抽出し、半構造化による面接調査を実施した。調査項目は、本研究目的に照らして、検証会議報告や HCV 感染被害者調査等を参考に、「感染判明当初の状況と現在の病態・医療機関や治療の状況と医療費負担・就労や家庭など生活上の困難・国や社会への要望」等で構成した。本研究では、KJ 法 (川喜田 1986) を用いた質的研究を行った。調査協力者の同意を得て作成した逐語録の中から、研究目的に照らして関係がありそうと思われる記述を KJ ラベルに転記し、多段ピックアップによって厳選したラベルを元ラベルとして、狭義の KJ 法 (グループ作業) を実施した。

(倫理面への配慮)

調査に当たっては、回答者の匿名性確保等の倫理的配慮を行うとともに、日本福祉大学での研究倫理審査を受けて承認された後に、調査目的と倫理的遵守に関する文書及び口頭での説明を行い、了承を得て同意書に署名をいただいた上で実施した。

(3) 量的研究

質的研究結果を研究的複眼によって検証する目的で、2014 年に、全国の地裁に提訴した 11,046 人を対象とした郵送法による質問紙での悉皆調査を行った。調査は、KJ 法で示された結果を受けて検討し、検証会議報告をはじめ、国民生活基礎調査及び QOL 指標 (SF36) を採用して、「感染判明当初の状況と現在の病態・医療機関や治療の状況と医療費負担・就労や家庭など生活上の困難・国や社会への要望」等で構成した。

(倫理面への配慮)

調査は無記名式調査票とし、各地の弁護団から郵送していただくなどの倫理的配慮

を行うとともに、日本福祉大学での研究倫理審査を受けて承認された後に実施した。

C. 研究結果

第1に、「肝がん患者」は、感染判明時の【不十分な告知】による治療開始遅れの中で肝がんを発症し、【重篤な病苦】と生命の危機に瀕していた。また、病状悪化による【就労困難】や、長期の治療に要する医療費を【賄えない】逼迫した状況、経済基盤を失うことによる親密な【絆の喪失】、摩擦を避けて自主規制する【差別不安】を余儀なくされていた。一方、当事者による情報交流で【支え合う】姿や、病に【向き合う】意思など、自らの病と対峙する姿、感染理解に関する【意識改革を】望む姿や、恒久的な肝がん【対策の希求】も語られた。以上のことから、肝がん患者の重層的な生活困難が明らかになり、保健医療や福祉制度の拡充の必要性が示唆された。

第2に、「偏見・差別」が生まれる構造として、肝炎に関する知識の不足とともに、被害者にとって、偏見・差別による【理不尽な仕打ち】の体験が複雑に折り重なって、【おびえ】を生み出し、他者と安心して【関係を築けない】状況に追い込まれていた。人間関係の再構築には、社会のあり方と被害者への支援が求められる。特に、【つながる】ことを脇から支える医療従事者や一般生活者の知識理解とメディアのあり方、責任ある情報リテラシーが求められている。

第3に、「就労」に関して、【働く意思】があるにもかかわらず【職場の無理解】によって就労が困難となる人や、病を理由に民間の【保険が組めない】中で、多額の【医療費に軋む暮らし】を余儀なくされる人がいた。また、収入の減少や途絶で家計が【逼迫】し、親密な家族とやむなく【生き別れた】人や、極限状態の中で【死がよぎる】人など、病態

悪化に伴って就労困難に陥り、生活の困窮によって「生命・生存の剥奪」という深刻な被害に至る状況が浮上した。一方、闘病と就労の【両立の願い】を叶えて生きる為に、現行の支援【制度への不満】と、【生きる保障を】希求する声も聞かれた。以上のことから、「病態悪化が就労困難と困窮を引き起こす」被害構造が明らかになり、保健・医療・福祉に関する支援体制の重要性が示唆された。

第4に、「母子感染」被害として、その結果、【わが身か子どもか】という健康状態に【医療現場での屈辱】や、子にも感染させた【はね返る苦しみ】を負い、子どもに【先立たれる苦しみ】の悲嘆や【苦悩が終わらない】など、世代を超えた被害の連鎖が浮上した。しかし、【子の人生こそ】と生き、【連鎖を断ち切りたい】、【再発防止を】と【絶望からの一歩】を踏み出す姿も浮上した。

第5に、「遺族」も【悩みやストレス】を感じており、【暮らし向きの悪い】世帯が約4割、【差別を受けた】遺族が約1割存在し、【心の健康】にも悪影響が及ぶ可能性が示唆された。

第6に、「教育啓発活動」に関する実証的研究として、当事者等による講義は、教育効果が明らかになった。

属性による病態や生活上の困難などの解明と支援ニーズの検討に着手している。現時点で、病態や生活困難における性差、医療機関に関する地域格差などに有意差がみられる結果が明らかになっている。

質問紙調査は、本人6,640(回収率60.1%)、遺族565(回収率60.8%)、計7,205通の回答を得た。

D. 考察

第1に、「肝がん患者」は、感染判明時の【不十分な告知】による治療開始遅れの中で肝が

んを発症し、【重篤な病苦】と生命の危機に瀕していた。また、病状悪化による【就労困難】や、長期の治療に要する医療費を【賄えない】逼迫した状況、経済基盤を失うことによる親密な【絆の喪失】、摩擦を避けて自主規制する【差別不安】を余儀なくされていた。一方、当事者による情報交流で【支え合う】姿や、病に【向き合う】意思など、自らの病と対峙する姿、感染理解に関する【意識改革を】望む姿や、恒久的な肝がん【対策の希求】も語られた。以上のことから、肝がん患者の重層的な生活困難が明らかになり、保健医療や福祉制度の拡充の必要性が示唆された。

第2に、「偏見・差別」に関して、偏見や差別が生まれる構造として、肝炎に対する正しい知識の欠如や不足が主な要因として挙げられる。加えて本研究において、被害者にとって①様々な日常生活の場で浴びる理不尽な仕打ち、偏見・差別の体験は複雑に折り重なっており、②誤解や差別にくおびえてしまう>という心の様相を生み出し、③他者と安心して関係を築けない状況の中に放り込まれているという構造が明らかとなった。被害者のおびえを払拭し、積極的な人間関係を構築するためには、全ての人々が自分らしい普通の生活を送ることができる社会づくり、被害者が元気になれる支援と方策が求められる。「誰にでも相談するわけにもいかない」「世間に知られるのが怖い」との声から、各自が孤立状態におかれ悶々としているようにも受け止められる。これまでも、病院併設の相談窓口等はあるが十分に機能していないようである。例えば、当事者が運営する緩やかな集まり、胸の内が話せる場、語り合える場としてサロン・スペースが身近な場所にあることで状況は好転すると考える。まずは、「点」を「線」につなげるところから始めることであろう。また、新たな関係と自分らしい生き方を模索する被害者や、偏見・差別か

ら立ち上がり、感染被害の真相究明と被害者救済の道を確認しようと提訴する被害者もおり、つながることで「面」の展開が可能となる。こうした取り組みを脇から支える社会づくりとして、医療従事者はもちろん、一般生活者を含め全ての人々が肝炎に関する正しい知識を身に着け広めていくことや、情報社会におけるメディアの功罪をよく見極めるとともに、誰もが責任のある情報リテラシーを持つことが求められている。

医療差別や就労差別、メディアが拡大する差別などが浮上したが、それに抗して提訴に踏み切る人もいた。

第3に、「就労」に関して、働きたくとも就労困難で収入を絶たれ、保険も組めず、多額の医療費負担で家族と生き別れた人や、死を念慮する、「生存の剥奪」状況が浮上した。

第4に、「母子感染」被害として、子にも感染させた苦悩や子の将来への不安、子に先立たれた悲嘆など被害の連鎖が浮上した。

第5に、「遺族」も悩みやストレスを感じており、暮らし向きの悪い世帯が約4割、差別を受けた遺族が約1割存在し、心の健康にも悪影響が及ぶ可能性が示唆された。

第6に、「教育啓発活動」に関する実証的研究として、当事者等（被害者ら及び研究協力者の弁護士、医師）による大学生に対する講義（計16回、受講生延べ1,110人）を行い、教育効果が明らかになった。属性による病態や生活上の困難などの解明と支援ニーズの検討に着手している。現時点で、病態や生活困難における性差、医療機関に関する地域格差などに有意差がみられる結果が明らかになっている。

E. 結論

3年間の研究期間の2年目となる平成26年度は、質的研究と量的研究の研究的複眼

によって、B型肝炎被害者の深刻な生活困難と被害構造が次第に解明されてきた。中でも、HBV感染被害者に固有の「貧困問題」と「生存の剥奪」という深刻な被害が明らかになった。

また、肝がんなど重篤な患者に対する医療費助成や生活保障、障害認定基準の緩和や希望者への就労支援等の支援ニーズが浮上した。さらに、母子感染による2次被害者や遺族を含む当事者活動（教育啓発・サロン活動等）支援を、保健・医療・福祉の連携によって推進する重要性が示唆された。

最終年度となる平成27年度は、感染拡大の真相究明と被害実態の解明、効果的な支援策の検討を行うとともに、厚労行政に対して、被害者救済と再発防止、恒久対策に関する政策提言を行う予定である。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

①全学教育センター紀要

岡多枝子「『ふくし』教育における『HBV感染者理解』の学習効果」日本福祉大学全学教育センター『日本福祉大学全学教育センター紀要』第3巻 2015年3月 p1-p10

②現代と文化

片山善博「遺族ケアについての哲学的試論—故人とのつながりを維持すること—」日本福祉大学福祉社会開発研究所『日本福祉大学研究紀要—現代と文化』第131号 2015年3月 p1-p16

2. 学会発表

- ① 三並めぐる、岡多枝子、越田明子、中島康之「集団予防接種等によるHBVの母子感染被害の構造と支援ニーズ」、第55回日本母性衛生学会総会学術集会、千葉市、2014年。
- ② 岡多枝子、三並めぐる「健康教育としてのB型肝炎」、第22回養護教諭教育学会学術集会、千葉市、2014年。
- ③ 三並めぐる、岡多枝子「集団予防接種等によるHBV感染被害者が期待する学校保健」、第22回養護教諭教育学会総会・学術集会、千葉市、2014年。

H. 知的財産権の出願・登録状況

特になし

2014（平成26）年10月

集団予防接種等によって
B型肝炎ウイルスに感染された皆様へ

集団予防接種等によるHBV感染拡大の
真相究明と被害救済に関する調査研究班

研究代表 岡 多枝子（日本福祉大学）

アンケートご協力をお願い

B型肝炎訴訟において、平成23年6月に国と原告団・弁護団との間で締結された「基本合意書」に基づき「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」が開催されました。

私たちは、この検討会をふまえて、当事者参画型の調査として、原告団・弁護団のご協力も得ながら、厚生労働省の研究事業の一環として、集団予防接種等によってB型肝炎ウイルスに感染された皆様の被害実態について調査・研究しております。

本調査では、皆様のご経験やお気持ちをお聞かせいただき、結果を社会に広く公表していくとともに、今後の被害救済や生活支援の施策につなげていきたいと考えております。

調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本調査については、正確性の観点から、被害者ご本人にご記入いただくようお願いしております。

ご本人が記入できない場合は、ご同居されていたり、生計を一にしているご家族・ご親族の方にご記入いただいても結構ですが、その場合もご本人の状況やご本人のお考えについてご回答をお願いいたします。

誠に勝手ながら、**10月20日(月)までに、ポストへ**投函をお願いいたします（切手不要）。

- * 調査は匿名にて行います。結果は厚生労働省や学会、社会に広く公表していきますが、すべて集計した上で発表しますので、個人が特定されることはありません。ご安心ください。
- * 答えたくない質問は空欄のまま構いません。可能な範囲でお答えいただければと思います。
- * 設問項目ごとに必要事項を記入、またはあてはまるものに☑をつけてください。
- * アンケートをご返送いただくことで、この調査に同意いただけたものとさせていただきます。
- * 調査では、最近の病態を中心にお聞きしていますが、最後の自由記述では、これまでのご経験やお気持ちなど、ぜひともご自由にお書きください。

この調査のお問い合わせ先 **各地の全国B型肝炎訴訟弁護団**

この調査にお答えいただいているのは、どなたですか。

<input type="checkbox"/> ₁ ご本人	<input type="checkbox"/> ₃ ご本人の母親	<input type="checkbox"/> ₅ ご本人の子
<input type="checkbox"/> ₂ ご本人の父親	<input type="checkbox"/> ₄ ご本人の配偶者	<input type="checkbox"/> ₆ その他（具体的に

できるだけご本人がご記入ください。ご本人以外が記入された場合も、以下ではご本人の状況についてお答えください。

I. 全員の方に、B型肝炎ウイルスへの感染について、お聞きします。

問1. あなたが、最初にB型肝炎ウイルスに感染していることを知ったのはいつですか。

昭和・平成 年

問2. B型肝炎ウイルスに感染していることを知ったきっかけはなんですか（いくつでも☑）。

<input type="checkbox"/> ₁ 献血	<input type="checkbox"/> ₅ 体調不良による医療機関への受診
<input type="checkbox"/> ₂ 健康診断	<input type="checkbox"/> ₆ 家族から聞かされた
<input type="checkbox"/> ₃ 妊娠・出産時の検査	<input type="checkbox"/> ₇ その他
<input type="checkbox"/> ₄ 保健所・自治体などでの検査	（具体的に

問3. B型肝炎ウイルスに感染したとわかったときは、どんなお気持ちがありましたか（1～5それぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑。あてはまらない場合は、6. その他にお書きください）。

	大変あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 将来への不安を感じた.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
2. 理解できずピンとこなかった.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
3. 病気への恐怖や不安を感じた.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
4. 仕事のことが心配になった.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
5. 家族のことが心配になった.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
6. その他（具体的に					

問4. 提訴した時期を教えてください。

平成 年 月

問5. 提訴したB型肝炎の病態は何ですか。

無症候性キャリア	慢性肝炎	肝硬変（軽度）	肝硬変（重度）	肝がん
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問6. 和解の有無と時期を教えてください。

<input type="checkbox"/> ₁ 和解した → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
<input type="checkbox"/> ₂ まだ和解していない

問7. B型肝炎ウイルスに感染した原因は何ですか。

<input type="checkbox"/> ₁ 自分が受けた集団予防接種	<input type="checkbox"/> ₃ その他
<input type="checkbox"/> ₂ 母親が受けた集団予防接種からの母子感染	〔具体的に〕

問8. 身内で、B型肝炎ウイルスに持続感染している方がいますか。それはどなたですか（あてはまる方に☑）。

<input type="checkbox"/> ₁ 配偶者	<input type="checkbox"/> ₄ 子（成年）（ <input type="text"/> ）人	<input type="checkbox"/> ₇ わからない
<input type="checkbox"/> ₂ 父親	<input type="checkbox"/> ₅ 子（未成年）（ <input type="text"/> ）人	<input type="checkbox"/> ₈ いない
<input type="checkbox"/> ₃ 母親	<input type="checkbox"/> ₆ 兄弟姉妹（ <input type="text"/> ）人	<input type="checkbox"/> ₉ その他〔具体的に〕

問9. あなたはここ数日、病気やけがなどで体の悪いところ（自覚症状）がありますか（あてはまるものすべてに☑）。

<input type="checkbox"/> 1 熱がある	<input type="checkbox"/> 15 せきやたんが出る	<input type="checkbox"/> 29 肩こり
<input type="checkbox"/> 2 体がだるい	<input type="checkbox"/> 16 鼻がつまる・鼻汁が出る	<input type="checkbox"/> 30 腰痛
<input type="checkbox"/> 3 眠れない	<input type="checkbox"/> 17 ゼイゼイする	<input type="checkbox"/> 31 手足の関節が痛む
<input type="checkbox"/> 4 いらいらしやすい	<input type="checkbox"/> 18 胃のもたれ・むねやけ	<input type="checkbox"/> 32 手足の動きが悪い
<input type="checkbox"/> 5 ものを忘れする	<input type="checkbox"/> 19 下痢	<input type="checkbox"/> 33 手足のしびれ
<input type="checkbox"/> 6 頭痛	<input type="checkbox"/> 20 便秘	<input type="checkbox"/> 34 手足が冷える
<input type="checkbox"/> 7 めまい	<input type="checkbox"/> 21 食欲不振	<input type="checkbox"/> 35 足のむくみやだるさ
<input type="checkbox"/> 8 目のかすみ	<input type="checkbox"/> 22 腹痛・胃痛	<input type="checkbox"/> 36 尿が出にくい・排尿時痛い
<input type="checkbox"/> 9 物を見づらい	<input type="checkbox"/> 23 痔による痛み・出血など	<input type="checkbox"/> 37 頻尿（尿の出る回数が多い）
<input type="checkbox"/> 10 耳なりがする	<input type="checkbox"/> 24 歯が痛い	<input type="checkbox"/> 38 尿失禁（尿がもれる）
<input type="checkbox"/> 11 きこえにくい	<input type="checkbox"/> 25 歯ぐきのはれ・出血	<input type="checkbox"/> 39 月経不順・月経痛
<input type="checkbox"/> 12 動悸	<input type="checkbox"/> 26 かみにくい	<input type="checkbox"/> 40 骨折・ねんざ・脱ぎゅう
<input type="checkbox"/> 13 息切れ	<input type="checkbox"/> 27 発疹（じんま疹・できものなど）	<input type="checkbox"/> 41 切り傷・やけどなどのけが
<input type="checkbox"/> 14 前胸部に痛みがある	<input type="checkbox"/> 28 かゆみ（湿疹・水虫など）	<input type="checkbox"/> 42 その他（具体的に

問10. あなたは現在、次の症状が見られたり、診断されたりしていますか（あてはまるものすべてに☑）。

<input type="checkbox"/> 1 疲れやすい	<input type="checkbox"/> 6 黄だん
<input type="checkbox"/> 2 悪心（気持ちが悪い）	<input type="checkbox"/> 7 腹水
<input type="checkbox"/> 3 嘔吐（吐き気・吐く）	<input type="checkbox"/> 8 肝性脳症
<input type="checkbox"/> 4 足の痙攣（こむら返りやつっぱり感）	<input type="checkbox"/> 9 体重減少
<input type="checkbox"/> 5 食道・胃静脈瘤	<input type="checkbox"/> 10 その他（具体的に

問11. 現在、あなたの病態は何ですか。

無症候性キャリア	慢性肝炎	肝硬変	肝がん
▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問12. あなたはB型肝炎の発症を指摘されましたか。

1 発症を指摘された 2 発症を指摘されていない

↓
最初に発症がわかった時期とその時の病態を教えてください。

昭和・平成 年 月

慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他
▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4 {具体的に

問13. あなたは、これまでにどんな治療を受けましたか（いくつでも☑）。

<input type="checkbox"/> ₁ インターフェロン治療	<input type="checkbox"/> ₇ アミノ酸製剤(リーバクト、アミノレバン、ヘパンなど)
<input type="checkbox"/> ₂ 核酸アナログ製剤(バラクルード、ヘプセラ、ゼフィックス、テノゼットなど)	<input type="checkbox"/> ₈ 肝移植
<input type="checkbox"/> ₃ ウルソデオキシコール酸(ウルソなど)	<input type="checkbox"/> ₉ 経過観察のみ
<input type="checkbox"/> ₄ 強力ミノファージェン	<input type="checkbox"/> ₁₀ その他
<input type="checkbox"/> ₅ 小柴胡湯 <small>しょうさいことう</small> などの漢方薬	【具体的に
<input type="checkbox"/> ₆ がん治療	

問14. あなたはこれまでインターフェロン治療を受けたことがありますか。

<input type="checkbox"/> ₁ ある → <input type="text"/> 回受けた	<input type="checkbox"/> ₂ ない
--	--

副問. あると答えた方におたずねします。いつ受けましたか（あてはまるものに☑）。

<input type="checkbox"/> ₁ 今、受けている	<input type="checkbox"/> ₄ この3年以内に終わった
<input type="checkbox"/> ₂ この1ヶ月以内に終わった	<input type="checkbox"/> ₅ この5年以内に終わった
<input type="checkbox"/> ₃ 1年以内に終わった	<input type="checkbox"/> ₆ 5年以上前に終わった

問15. あなたは、核酸アナログ製剤による治療を受けていますか。

<input type="checkbox"/> ₁ <input type="text"/> 年前から受けて現在も受けている
<input type="checkbox"/> ₂ <input type="text"/> 年前から <input type="text"/> 年前まで受けた
<input type="checkbox"/> ₃ 受けたことがない
<input type="checkbox"/> ₄ その他(具体的に)

問16-1. これまでB型肝炎ウイルスの感染に関して、合計何カ所の医療機関にかかりましたか。

これまでに合計 カ所にかかった

問16-2. 現在、B型肝炎ウイルスの感染に関して、何カ所の医療機関にかかっていますか。あてはまるものに☑。

<input type="checkbox"/> ₁ 現在 <input type="text"/> カ所にかかっている	<input type="checkbox"/> ₂ 現在はかかっていない
---	--

問17. この1年間に、B型肝炎ウイルスの感染が原因で入院しましたか。

<input type="checkbox"/> ₁ はい →	<input type="text"/>	回入院した 合計	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> ₂ いいえ				

問18. 現在、どのくらいの割合で通院していますか（前問の入院期間を除く）。

<input type="checkbox"/> ₁ 3年以上通院していない	<input type="checkbox"/> ₄ この1年以内に1回	<input type="checkbox"/> ₇ この1カ月以内に1回
<input type="checkbox"/> ₂ この3年以内に1回	<input type="checkbox"/> ₅ この半年以内に1回	<input type="checkbox"/> ₈ この1カ月以内に2回以上
<input type="checkbox"/> ₃ この2年以内に1回	<input type="checkbox"/> ₆ この3カ月以内に1回	<input type="checkbox"/> ₉ その他（具体的に _____）

問19. 現在、通院している方におたずねします。

① 医療機関（複数の場合は遠い方）の通院手段を教えてください（あてはまるものいくつかでも可）。

<input type="checkbox"/> ₁ 徒歩	<input type="checkbox"/> ₄ 車いす	<input type="checkbox"/> ₇ 電車・列車	<input type="checkbox"/> ₁₀ 新幹線
<input type="checkbox"/> ₂ 自転車	<input type="checkbox"/> ₅ 自家用車	<input type="checkbox"/> ₈ タクシー	<input type="checkbox"/> ₁₁ 飛行機
<input type="checkbox"/> ₃ バイク	<input type="checkbox"/> ₆ バス	<input type="checkbox"/> ₉ 船	<input type="checkbox"/> ₁₂ その他（具体的に _____）

② 通院している医療機関（複数の場合は遠い方）の1回あたり（片道）の通院時間と交通費を教えてください。

片道 時間 分 片道 円

③ 現在の医療機関にかかっている理由を教えてください（あてはまるものいくつかでも可）。

<input type="checkbox"/> ₁ 医師の紹介	<input type="checkbox"/> ₇ 自宅に近いから
<input type="checkbox"/> ₂ 家族・親せきのすすめ	<input type="checkbox"/> ₈ 自宅から離れているから
<input type="checkbox"/> ₃ 患者・友人のすすめ	<input type="checkbox"/> ₉ ネットなど評判をみて
<input type="checkbox"/> ₄ 専門医がいる	<input type="checkbox"/> ₁₀ その他
<input type="checkbox"/> ₅ 主治医が異動したから	【 具体的に _____ 】
<input type="checkbox"/> ₆ 職場に近いから	

II. 全員の方に、現在のあなたの健康や生活についてお聞きします。

問1. あなたの健康状態は？（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）

最高に良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問2. 1年前と比べて、現在の健康状態はいかがですか（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

1年前より、 はるかに良い	1年前よりは、 やや良い	1年前と、 ほぼ同じ	1年前ほど、 良くない	1年前より、 はるかに悪い
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問3. 以下の質問は、日常よく行われている活動です。あなたは健康上の理由で、こうした活動をするのがむずかしいと感じますか。むずかしいとすればどのくらいですか（ア～コまでのそれぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

	とても むずかしい	すこし むずかしい	ぜんぜん むずかしく ない
	▼	▼	▼
ア) 激しい活動、例えば、一生けんめい走る、重い物を持ち上げる、激しいスポーツをするなど	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
イ) 適度の活動、例えば、家や庭のそうじをする、1～2時間散歩するなど	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
ウ) 少し重い物を持ち上げたり、運んだりする（例えば買い物袋など）	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
エ) 階段を数階上までのぼる	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
オ) 階段を1階上までのぼる	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
カ) 体を前に曲げる、ひざまずく、かがむ	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
キ) 1キロメートル以上歩く	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
ク) 数百メートルくらい歩く	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
ケ) 百メートルくらい歩く	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃
コ) 自分でお風呂に入ったり、着がえたりする	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃

問4. 過去1ヵ月間に、仕事やふだんの活動（家事など）をするにあたって、身体的な理由で次のような問題がありましたか（ア～エまでのそれぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

	いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
	▼	▼	▼	▼	▼
ア) 仕事やふだんの活動をする時間をへらした	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
イ) 仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ウ) 仕事やふだんの活動の内容によっては、できないものがあった	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
エ) 仕事やふだんの活動することがむずかしかった（例えばいつもより努力を必要としたなど）	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問5. 過去1ヵ月間に、仕事やふだんの活動（家事など）をするにあたって、心理的な理由で（例えば、気分がおちこんだり不安を感じたりしたために）、次のような問題がありましたか（ア～ウまでのそれぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

	いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
	▼	▼	▼	▼	▼
ア) 仕事やふだんの活動をする時間をへらした	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
イ) 仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ウ) 仕事やふだんの活動が、いつもほど、集中してできなかった	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問6. 過去1ヵ月間に、家族、友人、近所の人、その他の仲間とのふだんにつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	非常に 妨げられた
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問7. 過去1ヵ月間に、体の痛みをどのくらい感じましたか（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

ぜんぜん なかった	かすかな 痛み	軽い痛み	中くらいの 痛み	強い痛み	非常に 激しい痛み
▼	▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅	<input type="checkbox"/> ₆

問8. 過去1ヵ月間に、いつもの仕事（家事も含みます）が痛みのために、どのくらい妨げられましたか（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	非常に 妨げられた
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問9. 次にあげるのは、過去1ヵ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です（ア～ケまでのそれぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

	いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
	▼	▼	▼	▼	▼
ア) 元気いっぱいでしたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
イ) かなり神経質でしたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ウ) どうにもならないくらい、気分がおち こんでいましたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
エ) おちついていて、おだやかな気分でし たか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
オ) 活力（エネルギー）にあふれていまし たか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
カ) おちこんで、ゆううつな気分でしたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
キ) 疲れ果てていましたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ク) 楽しい気分でしたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ケ) 疲れを感じましたか	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問10. 過去1ヵ月間に、友人や親せきを訪ねるなど、人とのつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、時間的にどのくらい妨げられましたか（一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
▼	▼	▼	▼	▼
<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

問11. 次にあげた各項目はどのくらいあなたにあてはまりますか（ア～エまでのそれぞれの質問について、一番よくあてはまるものに☑をつけて下さい）。

	まったく そのとおり	ほぼ あてはまる	なんとも 言えない	ほとんど あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
	▼	▼	▼	▼	▼
ア) 私は他の人に比べて病気になりやすいと思う.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
イ) 私は、人並みに健康である.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
ウ) 私の健康は、悪くなるような気がする.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅
エ) 私の健康状態は非常に良い.....	<input type="checkbox"/> ₁	<input type="checkbox"/> ₂	<input type="checkbox"/> ₃	<input type="checkbox"/> ₄	<input type="checkbox"/> ₅

Ⅲ. 全員の方に、生活上の問題や相談相手についておたずねします。

問1-1. あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。

₁ ある ₂ ない → 問2へお進みください。



問1-2. それは、どのような原因ですか（あてはまるものすべてに☑）。その中で最も気になる原因の番号を番号記入欄に記入してください。

<input type="checkbox"/> ₁ 家族との人間関係	<input type="checkbox"/> ₁₂ 妊娠・出産
<input type="checkbox"/> ₂ 家族以外との人間関係	<input type="checkbox"/> ₁₃ 育児
<input type="checkbox"/> ₃ 恋愛・性に関すること	<input type="checkbox"/> ₁₄ 家事
<input type="checkbox"/> ₄ 結婚	<input type="checkbox"/> ₁₅ 自分の学業・受験・進学
<input type="checkbox"/> ₅ 離婚	<input type="checkbox"/> ₁₆ 子どもの教育
<input type="checkbox"/> ₆ いじめ、セクシュアル・ハラスメント	<input type="checkbox"/> ₁₇ 自分の仕事
<input type="checkbox"/> ₇ 生きがいに関すること	<input type="checkbox"/> ₁₈ 家族の仕事
<input type="checkbox"/> ₈ 自由にできる時間がない	<input type="checkbox"/> ₁₉ 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む)
<input type="checkbox"/> ₉ 収入・家計・借金など	<input type="checkbox"/> ₂₀ その他(具体的に)
<input type="checkbox"/> ₁₀ 自分の病気や介護	<input type="checkbox"/> ₂₁ わからない
<input type="checkbox"/> ₁₁ 家族の病気や介護	

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄 → 番

問1-3. 悩みやストレスを、どのように相談していますか（あてはまるすべてに☑）。また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。あてはまる番号の主なものを2つまで番号記入欄に記入してください。

<input type="checkbox"/> ₁ 家族に相談している	<input type="checkbox"/> ₉ 病院・診療所の医師に相談している
<input type="checkbox"/> ₂ 友人・知人に相談している	<input type="checkbox"/> ₁₀ 肝炎コーディネーターに相談している
<input type="checkbox"/> ₃ 患者会・患者に相談している	<input type="checkbox"/> ₁₁ テレビ、ラジオ、新聞などの相談コーナー を利用している
<input type="checkbox"/> ₄ 原告団・原告に相談している	<input type="checkbox"/> ₁₂ 1～11以外で相談している(職場の相談 窓口など)
<input type="checkbox"/> ₅ 職場の上司、学校の先生に相談している	<input type="checkbox"/> ₁₃ 相談したいが誰にも相談できないでいる
<input type="checkbox"/> ₆ 公的な機関(保健所、福祉事務所、精神保健 福祉センターなど)の相談窓口(電話な どでの相談を含む)を利用している	<input type="checkbox"/> ₁₄ 相談したいがどこに相談したらよいかわ からない
<input type="checkbox"/> ₇ ソーシャルワーカー・相談員に相談している	<input type="checkbox"/> ₁₅ 相談する必要はないので誰にも相談して いない
<input type="checkbox"/> ₈ 民間の相談機関(悩み相談所など)の相談窓 口(電話などでの相談を含む)を利用してい る	

最も気になる悩みやストレスの相談状況の番号記入欄 → 番